

イエスは 主なり



日本クリスチャン・アシュラム連盟

日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの湿修方式を取り入れて創始された基督教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕 111



キリスト道

ヨハネ14：6

淵 江 淳 一

中国の老子に、「大道廢れて仁義あり」という言があります。天下に大道が行われれば、特に仁とか義とかいう美德が言われる必要がないのに、大道が廢れているので、仁や義即ち道德が論じられているという意味です。今日まで道德教育の必要性が論じられて久しいが、道德以前の「道」そのものを失ってしまった戦後教育の欠陥が、中高生の非行、校内暴力、家庭内暴力となって噴出しているのであって、憲法の根底にある福音を無視して自己中心に生きる大人の生活を先に改める必要があります。

人間は神のために造られ、神の栄光を現し凡ゆる被造物に意味を与え、その処を得させる使命を賜ったのに、神を捨て自我中心に生きるようになって、凡ゆるものが転倒を来し逆となった。人類の歴史は時にけんらんたる文化の華を咲かせたが、人間は神に帰る道を知らなかった。自我を立てようとして倒れ、自ら賢くなろうとして愚かになり、平和を得ようとして闘いを続け、生命を得ようとして破壊の道を進んだ、神に背きその目標を誤り、道を誤ったことが一切の災の原因であった。

ここに於て人間は親しく身を以て神の側から真の生命の道を示して下さる人物の来臨を待ち望んだ。旧約聖書の詩人達も「主よ、あなたの道をわたしに教えてください。わたしはあなたの真理に歩みます」(詩篇86：11)と言って、神の側から道を示されることを求めた。仏教でいう如來・觀音・彌勒・阿彌陀仏という想像上の人格も、このようなお方がなければ人間はとて救われぬ、こういう救主があればよいがなあと人類の切なる願望であった。

神はこの人類共通の祈りに対してイスラエルの歴史を選んで応え給うた。そしてキリストはイスラエルの預言者達によって預言されていたが、義にしては愛なる神は御子を世に現わされた『神は、昔は、預言者たちにより、色々な時に、いろいろな方法で、先祖たちに語られたが、この終りの時には、御子によってわたしたちに語られた』とある。(ヘブル人1：1)

昔の聖者・預言者達は口を以て道を説いた。しかしイエスは口で教えられただけでなく、その教えを以て実現・完成された。イエス・キリストは全身全霊を以て私共に神の国を開示された。イエス御自身が神の言・神の道であった。然るに神に背き自分の栄光を求めている人々はこのイエスを十字架に付けてしまった。



スタンレー
ジョーンズ
コーナー

説教者・アシュラム創始者ジョーンズの生涯
(10) J・ジョーンズ

彼の治療上の進歩は確実でした。作業療法師である彼の孫娘は「私に分らない何かがここで起っています」と意見をのべました。

彼の歩行が改善するにつれ、彼の声もよくなりました。六万回も説教をしてきた此の人は再び説教し始めました。私自身も彼が一週間に六回も説教するのを見ました。これは六か月の中断の後のことです。

彼はインドからイスラエルに往復し、エルサレムで行われた国際会議に於て説教さされました。

彼はインドのバレイリーにあるメソジスト教会病院の物理療法科で手厚い看護を受け続けました。インドに於ける最初の婦人医師に因んでクララ・スウェインと名付けられたこの病院は全アジアに於ける婦人たちのための最初の病院でした。数週間後にスタンレー兄弟は「今日私は、一、四九二歩歩いた」と記しました。

それはコロンブスの米大陸発見記念日のことでした。また「私は今日半マイル歩いた」と書きました。彼の八九才の誕生日が近づいた時には、彼は極度の卒中との闘いに於て、目覚ましい進歩をとげていました。それ丈ではなく、彼は最後の著書「神の然り」を書き上げていました。

それにもかかわらず、完き健康への答えは彼のために用意されていませんでした。この本を完成した後は、彼の使命は終わったようでした。最後の哀えは急速で、死は一九七三年一月二三日に彼に訪れました。それは彼が合衆国に帰っている予定の日の直前でした。

最後に見られた時、彼は神と共に歩いていました。神が彼を取られたのです。ー完ー

(白川訳)

神の漁り人 S・ジョーンズ

インド・サト・タルのアシュラムにて。

(ビデオの解説より)

アシュラムは「愛による、身体と精神と霊のいやし」、又は「神と過ごす休暇」とも定義づけられます。

アシュラムはサンスクリット語から来ており、「ア」は「離れる」「遠ざかる」を意味し、「シユラム」は「激しい労働」を意味します。日常の労働

から離れて、森の中の学び舎で、グルーと呼ばれる指導者を中心にして瞑想し修行するというインドの方法です。このインドのやり方を取り入れて、中味はクリスチャンにすることを思い出したのです。クリスチャンの運動は宇宙的ですが、形は地方的なものをを用いるのです。クリスト教はギリシャの思想と出会い、「言」の概念を取り上げ、自分のものになりました。

この「言」の概念を取り上げ、自分のものになりました。この「言」の概念は古来のイスラエル民族にはなかったのに、「はじめに言があった。言は神と共にあった。言は神であった」とクリスト教の豊かな表現で用いられているのです。

同じように、インドの思想に出合い、アシュラムのアイデアを得ました。クリスチャンの中味を盛り込む形を見いだしたのです。インドのアシュラムでは、中心にグルーがいて、すべてが動きます。インド・アシュラムの中心は人間です。私達もグルーを持つとうと思いました。然し人間のグルーではありません。どんなに善良で賢い人でも霊的運動の中心にはなれません。そのような重荷を負うことのできるのは神のみです。そこでクリスチャン・アシュラムの中心になれる方はクリストしかありません。

※(1)頁「クリストの道」より

しかしイエスは少しの罪咎もなく十字架に付くことにより、人々の求めた道の間違いを示し、悔改めて真の生命の道に来ることを求めておられる。

日本人は元来、茶道・華道・書道・剣道・弓道・柔道というように道そのものの本質を捕らえて生きようとしてきたので、イエスが「わたしは道であり、真理であり、命である」と言われた御言をよく理解できる筈である。スタンレー博士も最後の著書で、イエスは道であり、神の国も道である。と宣言している。

(アシュラム総務理事・関東アシュラム委員)

アシュラム生活最良の友
アパ・ルーム

海老沢 宣道 編集

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、霊的な読物
価300円、〒90円、年2,340円(〒共)

申込先 ☎256 小田原市国府津3-11
振替口座 00110-7-193834 アパ・ルーム
電話番号 0465-48-2010

日本語版は創刊以来46年続行中

東京都目黒区中央町1-21-10

日本クリスチャン・アシュラム連盟



函館ミニアシュラム

▼函館栄光・ミニ・アシュラム

去る七月二一日(休)・函館栄光教会でミニアシュラムを開催。出席数十三名、主題「療しのあるコイノニア」(安らぎのある交わり)。助言者・白川鄭二師。この教会は十年来、毎週の集会をアシュラム方式で守っている。第一回にかかわらず、豊かにみ霊に導かれ、静聴後の分ち合いが、そのまま充滿の時となるような密度の高いアシュラムであった。今後、地域の教会にも呼びかけ、参加者を増やして行きたい。

〔佐々木・報〕

各地区アシュラムの予定

▽第35回関東アシュラム

箱根仙石原 山崎製パン箱根山荘
主 題 「キリストのためにどんなことでもする」ピリピニ二

助言者 齊藤剛毅師(福岡女学院
大学人文学教授 牧師)

会 費 一八、〇〇〇円

申込先 連盟事務所 大石嗣郎
☎〇三―三七二―一五七五八

▽第32回九州アシュラム

一九九七年九月十五日(休)―十六日
福岡女学院八木山研修所で。

助言者 今村幸文師(バプ連盟・高
松常磐教会牧師)

▽第31回関西アシュラム

一九九七年十月九日―十日(休)
大津市国際交流セミナー・ハウス
皇子が丘荘にて(予定)。

▽第二回伊那アシュラム

一九九七年十一月三日(祭)午前九時半
長野県伊那聖書教会にて

助言者 城村英機牧師
田中一男牧師

申込先 〒三九四 長野県岡谷市長
地小萩 石神 勇

電話・FAX 〇二六六―二八一―〇八八

わが友ジョン・大石
ベン・ウェイントラフ

わが友ジョン大石嗣郎はフィリピ
ン・セブー島にあるリロアンの町を
毎年二月に訪れる。彼はリロアンの
名誉ある救い主とされている。

日本兵士として、一九四四年二月
の午前二時に、大石は自分の生命の
危険を冒して、リロアンの住民がそ
の朝虐殺される予定であることを警
告しに来た。男・女・子供は皆無我
夢中で脱出し、遠くの安全な田舎に
急いだ。日本軍の死の部隊はその朝
リロアンに入って、何匹かの迷子猫
しかいないのを知って驚いた。日本
軍の司令部がどうして、恐怖によっ
て服従と「協力」の教訓を分からせ
るためにリロアンを選んだのかは謎
である。六一四二人のセブー島駐屯
軍はこの皆殺しの命令を、予定され
た日に実行するように渡されていた。
その準備を最後の瞬間にジョンが知っ
たのである。

彼の毎年のリロアン訪問は全くお
祭りになる。彼は私の知る人の中で
一番謙遜な人である。にもかかわらず、
非常に深く宗教的な人であるために、
この町の住民に繰返して引き寄せら
れている。そして彼らの間に愛があ
る。ビルマでの日本軍の残虐行為の
多くの例を前線写真家として目撃し

ているので、また彼らがアジア各地
で、残虐な戦争犯罪を行っていたこ
とを知っていたので、私はジョンの
したことは真の償いであると信じて
いる。

ジョン大石は私をベンジャミン兄
弟と呼ぶ。私は彼が「不戦兵士の会」
の会長として来た時に彼に会った。
そして、私は彼の会を国連に準NG
O(非政府組織団体)として引き入れ
る手助けをした。この数年、彼の組織
は歴史に残る幾つかの国連の軍縮会
議と一九四六年以来の諸条約締結式
の包括的な写真展の資金を提供した。
この展示は間もなく、UNのロビー
を飾るだろう。

私は日本不戦兵士の会の米国代表
者でホワイト・ブレインに住む米国
市民赤谷カンとウイリアム・エプス
―4頁上段へ続く―

◆最新刊・好評◆

今世紀最大の世界的宣教師
スタンレー・ジョーンズ博士著
白川鄭二・飯島庸江共訳

いかに祈るか

祈りの人スタンレーが祈りとは何
か、祈りの段階と方法と実例を親
切に教えている好著

新書判七〇頁
定価六〇〇円 一、九〇〇円
発行所 日本クリスチャン・
アシュラム連盟

◆教会その他の祈禱会で用ゆるの
に最適の好テキスト

理事長 海老沢 宣道
編集人 大石 嗣郎
発行人 白川 鄭二
定価 一部 60 円
一部 80 円

※(3頁)「わが友ジョン・大石」より
 タイン退職・UN軍縮委員会の局長ら
 と、この展示のために協力した。(第二
 次大戦中、赤谷は天皇裕仁陛下の近衛
 部隊に属していた。戦争は何と奇妙な
 ものであることか。)

大石牧師に就て二、三のことを記す。
 彼はカリフォルニアで生まれ、十一才
 までそこに住んだ。太平洋戦争の時彼
 は日本に居て、米国と日本の二重国籍
 をもっていた。戦争中は海軍に徴集さ
 れて、大石はフィリピンに送られ、且
 ては市民権を共にしていた米国人と戦っ
 た。そのことのために、同時にアメリ
 カ英語を流ちょうに話せるために、彼
 は上官から絶えずスパイの疑いを受け
 ていた。

フィリピンでの戦闘中、大石は米軍
 軽機関銃の弾を右大腿骨に受け、それ
 は今日まで残ったままである。彼はその
 弾を「戦争の記念品」と呼んでいる。

ベルリンの壁が取り除かれ、ドイツ
 が再統合されたずっと以前に、大石は
 東欧諸国とソ連邦に度々旅行し、これ
 らの国々のクリスチャンと日本のクリ
 スチャンとの間に友好関係と理解を築
 く努力をしている。

大石嗣郎牧師は今日の日本プロテス
 タント教徒の中で、指導的な国際主義
 者である。私は彼を友と呼べることを
 誇りとしている。

(一九九七・六・三付N.Y市の新聞誌より)

〈四十年の恵み〉

日本アシュラムの歩み(4)

海老沢宣道

◇第九回の全国伝道(一九六七)

(第七回アシュラム退修会)

スタンレー・ジョーンズ師は八十
 三才になったこの年も二月から四月
 にかけて、カウンセリングの専門家
 で大学生伝道の指導者であるドン・
 セイラー牧師を同伴して来日され、
 全国二十二都市を巡回して伝道集會
 を開き、全国伝道集會の出席者は延
 べ七万人に達し、決心署名者は四千



東日本アシュラム
 (1964) 昭和39年5月4日-7日(浅草駅)

第九回アシュラム

人の多数であった。また七地区でア
 シュラム式の退修会を指導された。
 三月十三日から三泊四日天城山荘に
 於けるアシュラムには一二〇名が参
 加して大いに恵まれた。

アシュラムの開会礼拝(森文次郎)

第二日から四日まで毎朝八時半から
 の聖書講義はドン・セラー師、高
 瀬恒徳主教、山内六郎牧師の三名が
 担当され、他の全ての時(開心、静想
 労作、立証、ファミリーの時、充満な
 ど)はスタンレーが指導された。

東京に於てスタンレーに対する感
 謝送別会がNCC主催で催された時、
 博士は次のような言葉を述べられた。

「日本は経済的には自信をもって
 世界をリードしているのに、教会や
 クリスチャンたちは何をためらって
 いるのか。信仰を知的に教えるだけ
 では、成長するものではない。パプテ
 スマを受けたら、教理学習の卒業証
 をもらったとも思っているのでは
 ないか。これが日本の教会の行語り
 とか、麻痺状況を未らせている原因
 ではないのか。主イエスに自己の一
 切を明け渡し、決断することが急務
 であると説く必要がある」と。

▽消息

○海老沢宣道師・アパ・ルーム国際
 編集会議に出席のため九月九日渡
 米の予定。

○大石嗣郎師・右に同行される。

○吉田伝治師(郡山安積教会牧師・
 東北地区委員) 六月始め狭心症を
 発病されて入院、冠動脈狭窄部分
 を広げステット(鉄の網目パイプ)
 を挿入治療され、七月一日にご退
 院。
 ご全快を祈る。

◎ 会報への寄稿のお願い

連盟は各地区のアシュラムとの連
 絡のため会報を年六回発行していま
 す。今後の課題は、この会報をアシュ
 ラム祈祷運動の促進にいかに関与す
 るものに行けるかということです。

その一端として、各地区の個人及
 び諸教会におけるアシュラム祈祷生
 活実践のニュースを載せたいと願ひ
 ます。連盟事務所にお送り下さい。

編集係

海老沢宣道の新書

神に就いての黙想

B6判 150頁、価1,300円 〒240円

神との生きた対話・交わりを願
 いつつ綴られた信仰の随想。老熟
 した著者が現代の教会に問題提起
 しつつ語りかけるメッセージ。

発売所 キリスト新聞社
 取次 日本クリスチャン・アシュラム連盟